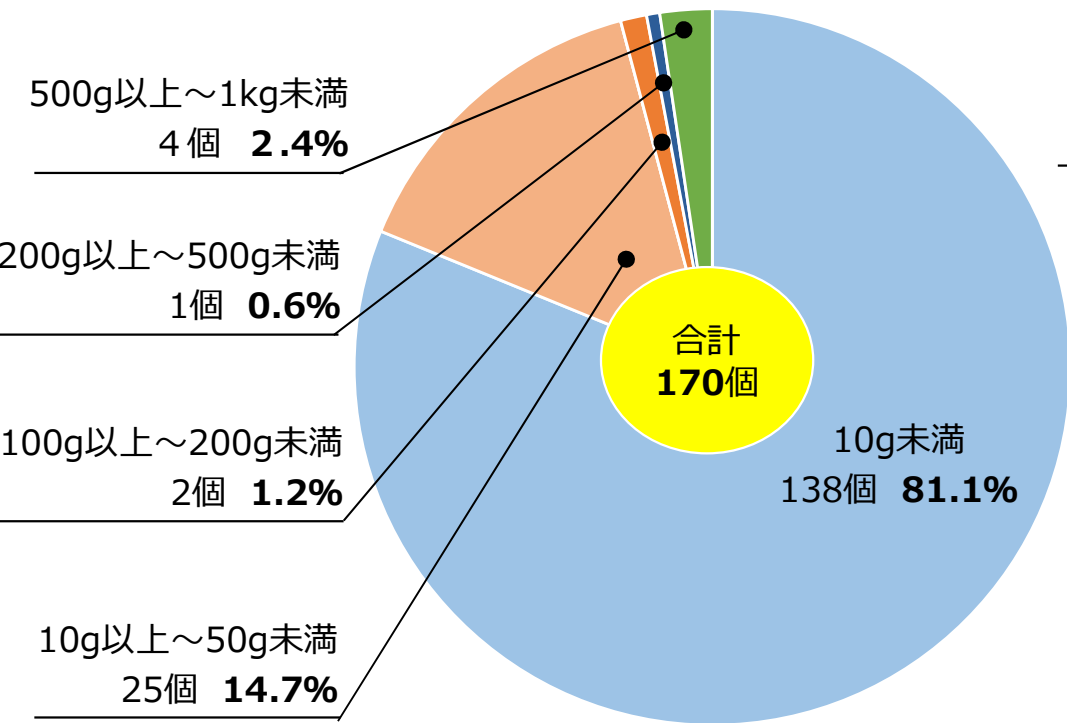


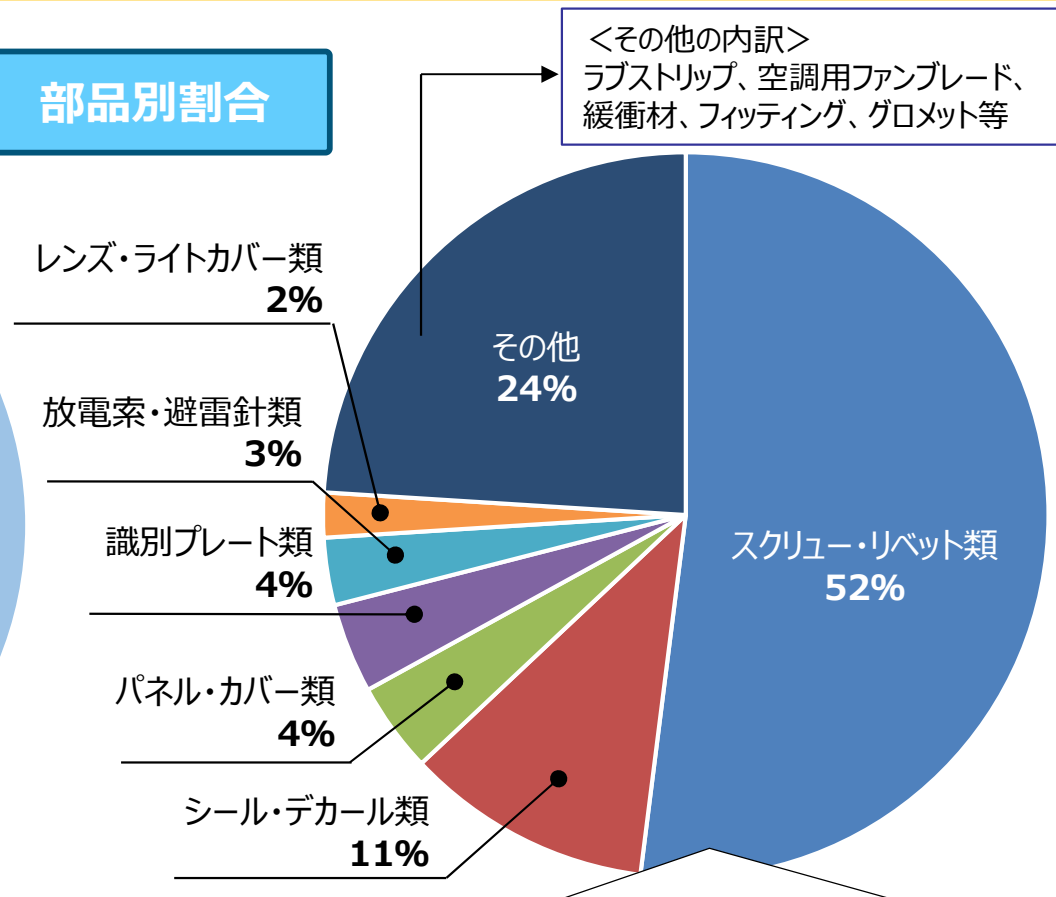
2023年12月～2024年1月における部品欠落の重量別・部品別割合

- 部品欠落の報告制度により、羽田空港を含む7空港において2023年12月～2024年1月に報告された欠落部品の総計は170個であり、そのほとんどは100g未満、約8割が10g未満である。
- また、欠落部品の多数を占める10g未満の部品についても、各航空会社において、落下物防止対策基準に従って、欠落事例を分析し必要な再発防止策が進められている。

重量別割合



部品別割合



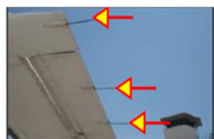
部品欠落の例



リベット(留め具)



シール



スタティックディスチャージャー(放電索)

- 部品欠落報告の約5割はスクリー、リベット等の留め具であり、重さは1グラム～20グラム程度
- シール、デカル類の材質はアルミニウム、ゴム等であり、重さは1グラム～500グラム程度
- パネル類の材質は複合材等、カバー類はアルミニウム等であり、重さは4グラム～200グラム程度
- 識別プレート類の材質はアルミニウム等であり、重さは1グラム～10グラム程度
- 放電索、避雷針類の材質はアルミニウム、複合材等であり、重さは5グラム～20グラム程度
- レンズ・ライトカバー類の材質はガラス、プラスチックであり、重さは1グラム～930グラム程度